

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	障害者福祉増進事業		コード	福祉事務所障害者福祉係
			02-01-03-08	担当者 江見清人
事業実施期間	平成17年4月1日～平成18年3月31日		電話	内線183
総合計画 事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり		
	中項目	やさしさあふれるまちづくり		
	小項目	障害者(児)福祉		
	施策	社会参加の促進		

事業について	
目的	障害者がスポーツを通じて交流を深め、大会等へ参加することで福祉の増進を図る。
対象 (誰のために)	知的、身体障害者
内容	岡山県スポーツ大会への参加 ボウリング大会等の開催

事業の結果	
実施項目	17年度
	回数など (単位)
スポーツ大会参加者数	60人
ボウリング大会参加者数	46人

事業費 (単位:千円)	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	直接事業費	446	国庫補助金等	直接事業費		国庫補助金等
	人件費	5,059	受益者負担	人件費		受益者負担
	合計	5,505	市債	合計	0	市債

必要人員	0.43	人
結果指標名	スポーツ大会参加者数	
結果指標量	60	
単位	人	
対前年比	—	0.00%
事業費	3,152,900	円
単当たりコスト①	52,548	円

結果指標名	ボウリング大会参加者数	
結果指標量	46	
単位	人	
対前年比	—	0.00%
事業費	2,352,000	円
単当たりコスト②	51,130	円

事業の成果		
成果指標名	スポーツ大会参加者数	式又は説明
成果指標量	17年度	
対前年比	—	
到達目標値	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:	障害者スポーツ大会については、17年度に全国大会が開催されたこともあり、市民の意識も高く、目的は妥当と考える。今後はこの意識の高まりを維持していくことが必要である。
市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	事業の実施については、身体障害者福祉協会等団体の協力を得ながら実施している。
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
有効性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している <input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	外出や運動などの社会生活をサポートするための事業についてはニーズもあり有効である。
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input checked="" type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		評価区分 <A~E>
コメント	スポーツ大会は選手だけでなく、応援者の参加もあり障害者同士の親睦がはかられており、目的に添った事業が実施されている。	B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①		結果指標量②
目標値	成果指標量	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。